ビジネスデータ研究会2025/2025年5月~2026年4月(3125001)

研究テーマ:ビジネスデータの活用に関する研究(ビジネスドリブン・データドリブン)

開催日時	2025年5月28日(水) 16:00-18:00会場 2025年7月16日(水) 16:00-18:00会場 2025年8月1日(金) 10:00-17:00会場(集中討議) 2025年9月4日(木) JUASスクエア 2025年9月24日(水) 16:00-18:00会場 2025年10月22日(水) 16:00-18:00オンライン 2025年11月19日(水) 16:00-18:00オンライン 2025年12月10日(水) 16:00-18:00会場 2026年1月14日(水) 16:00-18:00オンライン 2026年2月18日(水) 16:00-18:00オンライン 2026年3月4日(水) 16:00-18:00オンライン
参加費	年間参加費 55,000円(1名様あたり 消費税込み)【受講権利対象外】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会(NBF東銀座スクエア2F)
対象	会員限定 中級
定員	無制限
取得ポイント	※JUAS研究会はITC実践力ポイント対象セミナーではありません。
特記	・募集受付のシステム上、定員を外しています。 ・各研究会の募集人数は20名~40名程度としています。 締切日までに申し込みいただいた方の中から、「申込動機・研究会への期待」の記入内容を参考に、選定させていただく場合があります。 (1) 応募にあたってのご注意 ・各研究会の応募に当たっては、JUAS申込責任者(IT部門長の方など)の承認を受けた上で、参加希望者ご本人がWebページよりお申込みください。 ・申し込みは原則 1研究会に、1社1名です。 (研究会によって複数名の場合もあります。各研究会募集案内を確認ください)・1名分の参加枠を複数人で交代して参加することはできません。 代理参加も、原則不可となります。 ・研究会内での営業・勧誘活動、迷惑行為はご遠慮ください(退会をお願いする場合があります) (2) 応募から確定までのスケジュール ・応募締め切り 2025年5月8日(木)17時 *先着順ではありません。 ・研究会参加の確定のご連絡 5月13日(火)頃を予定 *参加可否は参加希望者ご本人にメールでご連絡いたします。 (「応募(申込み)=参加確定」ではありません) *定員を超える場合、参加をお断りすることがあります。 (3) 参加費のご請求 ・5月13日以降、各参加者のマイページにWeb請求書が掲示されます。 「請求書ダウンロード」ボタンよりご査収の上、お振り込み手続きをお願いします。なお、ご入金期限は7月末日となります。 (入金予定日はマイページから初回開催日より90日先までの日程で変更が可能です) (4) 参加の前提 ・各研究会の募集要項をご確認ください。 https://juasseminar.jp/seminar-event/others/pdf/kenkyukaiboshu2025.pdf

主な内容

■ 募集は締切りました ■

- ■研究会参加にあたって、下記内容についてご確認ください
- A. 会場参加の場合 【JUAS会議室(NBF東銀座スクエア2F)】
- B. オンライン参加の場合 【セミナーのオンライン受講について 】

研究テーマ:ビジネスデータの活用に関する研究(ビジネスドリブン・データドリブン)

部会長 山川 雄矢氏 (株式会社ジェーシービー)

副部会長 石井 昭紀氏 (株式会社イージフ)

副部会長 大下 健史氏 (ブレインズコンサルティング株式会社)

副部会長 市川 康平氏 (株式会社プライド)

(1) 研究会概要・方針

データに基づく意思決定は、企業における競争力の源泉となりつつあります。

しかし、実際には「整っていないデータ」「使いにくいシステム」「時間のかかる整備プロセス」など、データが価値を生み出すまでに多くの壁が存在しています。

特に現代のビジネス環境においては、迅速な意思決定と柔軟な対応(=アジリティ)が求められています。

このような背景の中、企業および IT部門は 「正確性・統制」を重視するSoR (System of Record) と、「変化対応力・試行」を重視するSoE (System of Engagement) との両立に向き合う必要があります。

本研究会では、以下の観点を中心に、"信頼性"と"俊敏性"のバランスをいかに実現できるかを多角的に検討します。

□ □ テーマ例

【ヒト×データ】データ活用人材の育成と組織における意思決定の信頼性/アジリティを高めるためのあるべき文化/体制について

【モノ×データ】 (開発)信頼できるデータソース(SoR)と柔軟な利活用環境(SoE)の分離と統合(0→1のビジネスニーズからシステム 構築)

【カネ×データ】データ基盤への投資のROIの見極めと、価値創出の可視化

【プロセス×データ】(運用)ビジネス部門のニーズとIT部門の連携による、実践的なデータ収集〜活用までのサイクル(1→100のプロセ ス構築・改善)(管理)アジリティを阻害しないデータガバナンスやデータ品質管理

テーマ毎に分科会を形成し、各社の課題や取り組みを持ち寄り共通的な「現実的で継続的改善が可能なデータ活用」を目指します。

また、研究会への参加を通して参加者が自社の状況に則した、データを利用した意思決定・業務変革へつなげる際の一助となることを目標 とします。

〈キーワード〉

アジャイル⇔ウォーターフォール、フィードバック・ドリブン⇔プラン・ドリブン、予測不能⇔予測可能、戦略/運用⇔計画/設計

(2) 対象者

・同じような課題/悩みをお持ちで、"ディスカッションを通して、新たな発見や気づきを得たい!"方を募集します。

(原則毎回出席が可能な方、特に議論において、ご自身の考えを積極的に発言いただける方)

- ・オンライン会議・情報共有のための各種ツール類(前年度はZoom, Mural, Slack, Teams, Box)の利用について、お勤め先のルール上問題がな い方。
- ・幹事団として企画・運営に参加いただける方も募集しております。(初会開催前に、別途活動内容の説明のお時間をいただきます。)

(3)特記事項

・申込時に「申し込み動機」のご記入をお願いします。

(想定申し込み人数を大幅に超えた場合は、本内容を参考にさせていただく場合があります。)

・研究会の運営を行う、幹事団としてご参加いただけるようでしたら、ぜひその旨をアンケート内でご回答ください。

(4) 開催予定日

全10回

テーマ別の分科会活動 は原則全体会の時間内 に開催予定。

状況によっては別途、 分科会による自主開催 の可能性もあり 。

※JUAS研究会共通のイベントをあわせてご予定ください※

◆JUASスクエア2025

研究会参加費には参加権利が含まれます。ぜひご参加ください。

- · 日時: 2025年9月4日(木)
- ・会場:ハイアットリージェンシー東京(西新宿)

https://juas.or.jp/seminar_event/event/

◆研究活動成果報告会(Jフェス)

JUAS研究会活動の締めくくりとして報告会にご参加ください。

・日時:2026年4月中旬 詳細は追ってご連絡いたします。

https://www.youtube.com/@JUASwebchannel/videos

■昨年度の活動報告をYouTube JUASweb_Channelに掲載しております。参考にしてください。

2024年度活動報告

YouTube JUASweb_Channel>>>https://www.youtube.com/c/juaswebchannel

活動報告資料ダウンロード>>>https://juas.or.jp/library/member_rpt/mr2024/